

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	膵頭部癌患者におけるプレハビリテーションおよび栄養管理
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	北見智恵 2015 年 1 月から膵頭十二指腸切除術を施行した膵頭部癌症例
③ 概要	近年術前から包括的アプローチを行う「プレハビリテーション」が腹部手術領域でも行われるようになってきた. しかしプレハビリテーションが周術期栄養, 筋肉量に与える影響についての報告は少ない. 当院では膵頭部癌患者に対し 2019 年から術後経腸栄養と術後入院中のリハビリテーション, 2023 年 5 月からプレハビリテーションを導入した. 【目的】膵頭部癌切除患者における経腸栄養管理およびプレハビリテーションの効果について検討する. 【方法】プレハビリテーション: 術前 2-3 週間前に外来でプレハビリテーションの重要性についてパンフレットを用いて説明, 理学療法士による自宅での筋力トレーニング指導を行った. エネーボ 250ml/日を術前 2-3 週間内服した. 経腸栄養: 術中に腸瘻チューブを留置し, エレンタール 600-900kcal を術後 48 時間以内に開始し, 経口摂取と併用して最低 3 か月間は自宅でも投与を継続した. 経腸栄養の有無, プレハビリテーションの有無で栄養学的指標, 筋肉量について比較検討する. 【対象】2015 年 1 月から 2024 年 9 月に切除された膵頭部癌 115 例.
④申請番号	第 670 号
⑤研究の目的・意義	膵頭部癌切除患者における経腸栄養管理およびプレハビリテーションの効果について検討する.
⑥研究期間	倫理委員会承認後から 2025 年 7 月 18 日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	統計学的検討し学会発表に利用する
⑧利用または提供する情報の項目	臨床記録 血液検査 画像検査
⑨利用の範囲	長岡中央総合病院外科部長 北見智恵
⑩試料・情報の管理について責任を有する者・連絡先	長岡中央総合病院外科部長 北見智恵
⑪お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	長岡中央総合病院 外科 北見智恵 〒940-8653 新潟県長岡市川崎町 2041 番地 TEL 0258-35-3700 FAX 0258-33-9596